

2026年度 第1回 子ども家庭支援委員会 研修会

開催要項



この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています

1. 目的 本研修会では、スクールソーシャルワーカーとして長年の実践経験をもち、その養成やスーパービジョン、不登校支援など、幅広く子ども支援に携わってこられた専門家を講師に迎えます。子どもや家庭、その背景にある環境の捉え方を学ぶとともに、学校や地域の関係機関と連携しながら、支援を組み立てていく方法について理解を深めます。さらに、経験豊富な二人のスクールソーシャルワーカーを助言者に迎え、参加者の皆様と実践を踏まえた意見交換を行います。

本研修会を通して、子ども支援に携わるさまざまな立場の参加者が、それぞれの実践を振り返り、新たな視点を得るとともに、互いの専門性を生かした支援や連携のあり方について考え、子どもが安心して成長できる環境づくりにつなげることをめざします。

2. 主催 一般社団法人富山県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会

3. 日時 2026年10月2日（金）19：00～21：00

4. 会場 サンシップとやま703 または オンライン（講演のみ※）
※後半の事例検討・意見交換は会場参加者のみで行います。

5. 対象者 スクールソーシャルワーカー、児童分野の相談員（心理・保健・福祉）

6. プログラム

18:40		受付
19:00～20:00	60分	開会 講演「スクールソーシャルワーカーによる学校支援とは～その役割と立ち位置を考える～」 NPO 法人 日本スクールソーシャルワーク協会会長 大正大学 非常勤講師 講師：土屋 佳子 氏 【プロフィール】 大正大学非常勤講師、東京都【区市町村への不登校対応支援事業】統括スーパーバイザー、埼玉県等スクールソーシャルワーカースーパーバイザー等。前東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課課長代理（不登校対応支援担当）。社会福祉士・社会教育

		士。栃木県高根沢町において、文部科学省 SSW 活用事業が始まる前から、SSW として活動。東日本大震災後は福島県にも赴任し、学校・地域での支援活動にあたる。
		質疑応答
20:00~20:05	5 分	休憩
20:05~21:00	55 分	事例検討・意見交換 ※参加者が持ち寄った事例や疑問点に対してご助言をいただく予定です。 助言者：土屋 佳子 氏 大正大学 非常勤講師 吉永 恵子氏 埼玉県社会福祉士会 子ども家庭支援委員会 埼玉県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー 高橋 陽子 氏 埼玉県社会福祉士会理事 子ども家庭支援委員会 埼玉県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー
21:00		閉会

7. 参加定員 20名（会場参加の定員） ※受講決定通知は行いません。

8. 参加申し込み 参加申し込みは、下記に記入しメールで送信をお願いします。
また、9月24日（木）までに参加費をお支払いくださるようお願いいたします。

9. 参加費 会員2,000円 非会員5,000円
〈振込先〉 社）富山県社会福祉士会 シャ）トヤマケンシャカイフクシシカイ
北陸銀行 本店 （普）6082766

10. 申込締切日
2026年9月24日（木）（なお定員になり次第締め切ります。）

11. 本セミナーをやむを得ず中止する場合と返金の対応について
自然災害、本会の通信状況の不具合により、主催者側が開催の中止を決定した場合、ご入金いただいた参加費は、ご返金いたします。なお、受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合についての返金はい行いませんので、予めご了承ください。

1 2. 個人情報の取り扱いについて

本研修の申し込み及び受講に際していただいた個人情報は、本研修の運営目的以外には使用しません。

1 3. 申し込み先および問い合わせ先

富山県社会福祉士会事務局 TEL/FAX 0766-55-5572
〒939-0341 射水市三ヶ 579 富山福祉短期大学内
Mail: toyama.csw@gmail.com

*****以下を記入して、このページをメールでお送り下さい*****

同様の項目を事務局宛のメールに直接打ち込んでも受付可能です。

2026年度 第1回 子ども家庭支援委員会 研修会参加申込書

記入者名：_____

(申込者と同じ場合は必要ありません)

	社会福祉士会 会員番号 No.	氏 名	所 属	連絡先 (電話番号)	メールアドレス (オンライン参加 の場合は必須)	参加方法 (どちら かに○)
1						会場 オンライン
2						会場 オンライン
3						会場 オンライン

※オンライン参加の方は前半の講演のみのご参加となります。

後半の事例検討・意見交換は会場参加者のみで行います。